

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-01			
施設名	石浜ふれあい館					
所在地	南千住三丁目28番2号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成25年	414,233	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	18			
構造	R C造	階層	地上4階			
面積	敷地面積	1,018.44㎡				
	延床面積	1,105.06㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	平成28年4月1日 平成31年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	25,647	29,784	※1 44,654	41,806	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	7,827	6,281	-	
	開館日数(日)	357	358	357	357	357	
	利用者評価(%) ※2	-	-	67	81	-	
	指定管理料(千円)	44,545	45,024	45,578	45,584	45,967	
	指定管理者の支出合計(千円)	44,218	43,253	42,493	41,533	45,967	
	指定管理者の人件費(千円)	-	-	28,125	27,932	26,000	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 日本デイクアセンターの施設評価結果に基づいて、最も高い評価を受けた施設との比較						
	に 係 る 費 用	運営費	2,055	3,024	2,449	3,024	2,500
	管理費	11,693	10,519	11,633	10,285	12,574	
	人件費	30,205	29,438	28,125	27,932	26,000	
	修繕費	265	272	286	292	675	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

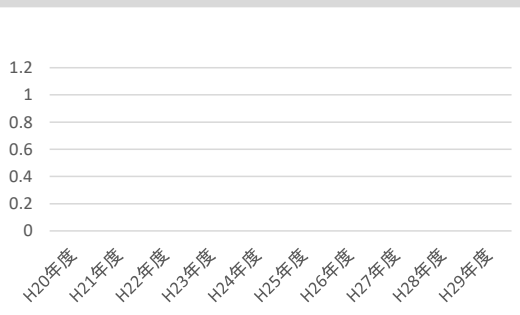
(単位:千円)

	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	46,070	45,980	▲ 90	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	122	126	4
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	327	224	▲ 103
	減価償却費	12,361	12,361	0	その他	22	24	2
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	471	374	▲ 97
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 57,960	▲ 57,967	▲ 7
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,434	▲ 2,287	147
	行政費用合計(b)	58,431	58,341	▲ 90	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,394	▲ 60,254	140
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,394	▲ 60,254	140
貸借対照表	流動資産	流動負債	流動資産	流動負債	流動資産	流動負債	流動資産	流動負債
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	15,877	16,025	148
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	371,384	359,023	▲ 12,361	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	211,145	195,120	▲ 16,025
	建物	395,858	395,858	0	特別区債	211,145	195,120	▲ 16,025
	建物減価償却累計額	▲ 42,753	▲ 53,441	▲ 10,688	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	24,971	24,971	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,692	▲ 8,365	▲ 1,673	負債の部合計	227,022	211,145	▲ 15,877
無形固定資産	0	0	0	正味財産	144,362	147,878	3,516	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	144,362	147,878	3,516	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	371,384	359,023	▲ 12,361	
資産の部合計	371,384	359,023	▲ 12,361					
備考	施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	12	14.7	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	52,876	52,794	-
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	66	67.3	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	1	0.6	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	1,113	1,213	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	163,672	163,420	-
財務指標・評価指標等					
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	-	-	-	-
	実績値	-	-	65	58	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<p>○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。</p> <p>○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02			
施設名	南千住ふれあい館					
所在地	南千住六丁目36番13号					
部署名	区民生活部区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成24年	630,672	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成24年3月1日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	14			
構造	R C造	階層	地上3階			
面積	敷地面積	1,168.96㎡				
	延床面積	1,496.55㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	テンプスタッフ・ウィッシュ 株式会社	期間	平成27年4月1日	から	平成30年3月31日	まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	61,502	65,362	※1 51,946	47,203	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	23,608	21,773	-	
	開館日数(日)	357	359	357	357	358	
	利用者評価(%) ※2	-	-	52	44	-	
	指定管理料(千円)	46,494	46,775	47,171	47,749	56,885	
	指定管理者の支出合計(千円)	47,883	46,861	47,632	44,907	52,157	
	指定管理者の人件費(千円)	33,428	35,153	35,002	33,010	33,470	
	<small>(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更 (※2) 各年度に利用者アンケートの回答率等に基づいて、最も高い評価を受けた上の割合</small>						
に 係 る 費 用	運営費	1,530	1,472	1,638	1,836	1,850	
	管理費	12,575	9,923	10,693	9,184	12,473	
	人件費	33,428	35,153	35,002	33,010	33,470	
	修繕費	350	313	299	878	878	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
	物件費	48,009	48,370	361	0	0	国庫支出金	0	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	0	0	都支支出金	104	114	10	10	
	扶助費	0	0	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	
	補助費等	1	1	0	0	0	使用料及び手数料	1,246	1,224	▲ 22	▲ 22	
	減価償却費	15,475	15,475	0	0	0	その他	42	47	▲ 5	5	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収入合計(a)	1,392	1,385	▲ 7	▲ 7	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 62,093	▲ 62,461	▲ 368	▲ 368	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 4,239	▲ 3,986	▲ 253	▲ 253	
	行政費用合計(b)	63,485	63,846	361	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 66,332	▲ 66,447	▲ 115	▲ 115	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 66,332	▲ 66,447	▲ 115	▲ 115		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	0	流動負債	19,040	19,296	256	256	
		不納欠損引当金	0	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	0	特別区債	19,040	19,296	256	256	
	固定資産	有形固定資産	540,910	525,436	▲ 15,474	0	賞与引当金	0	0	0	0	
		土地	62,202	62,202	0	0	その他の流動負債	0	0	0	0	
		建物	544,572	544,572	0	0	固定負債	284,149	264,853	▲ 19,296	▲ 19,296	
		建物減価償却累計額	▲ 73,517	▲ 88,221	▲ 14,704	0	特別区債	284,149	264,853	▲ 19,296	▲ 19,296	
		工作物等	11,510	11,510	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 3,856	▲ 4,627	▲ 771	0	その他の固定負債	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	0	負債の部合計	303,189	284,149	▲ 19,040	▲ 19,040	
	建設仮勘定	0	0	0	0	正味財産	237,721	241,287	3,566	3,566		
その他の固定資産	0	0	0	0	正味財産の部合計	237,721	241,287	3,566	3,566			
資産の部合計	540,910	525,436	▲ 15,474	0	負債及び正味財産の部合計	540,910	525,436	▲ 15,474	▲ 15,474			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	14	16.7	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	42,421	42,662	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	74	73.5	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	2	2.2	-
	利用者1人当たりのコスト(円)	-	-	782	926	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	177,829	178,840	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	59	54
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	平成22年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日	職員数	15		
構造	SRC造		階層	地上28階、地下1階建のうちの2-3階部分	
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地内㎡			
	延床面積	1,037.45㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務共用	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ	
駐輪場の状況	区民事務共用	対応状況	○ 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	平成28年4月1日 令和3年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	52,569	53,897	※1 44,140	53,382	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	46,671	45,576	-	
	開館日数(日)	357	358	357	357	357	
	利用者評価(%) ※2	-	-	31	58	-	
	指定管理料(千円)	41,249	41,576	41,644	45,171	45,171	
	指定管理者の支出合計(千円)	38,213	40,703	41,451	41,031	45,171	
	指定管理者の人件費(千円)	29,284	33,373	33,076	28,351	29,250	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更						
	※2: 区民生活部区民施設課において、最も高い評価を受けた施設						
に 係 る 費 用	運営費	1,504	2,666	2,825	3,000	2,820	
	管理費	7,148	4,029	5,338	9,026	11,823	
	人件費	29,284	33,373	33,076	28,351	29,250	
	修繕費	277	635	212	655	655	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

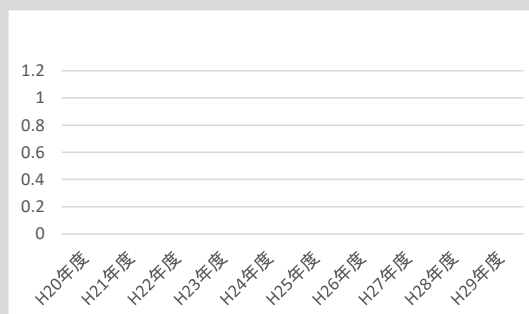
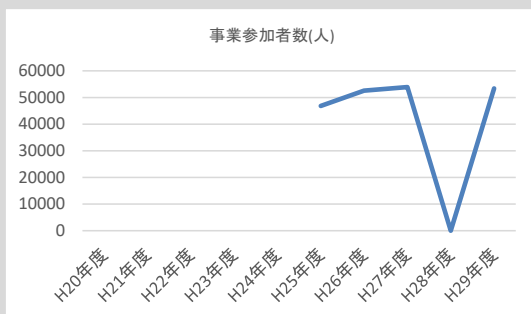
(単位:千円)

	勘定科目				勘定科目				
	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	47,058	50,662	3,604	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0	都支支出金	68	87	19	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	10,675	10,900	225	使用料及び手数料	1,568	1,572	4	
	減価償却費	10,656	10,656	0	その他	25	3,411	3,386	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,661	5,070	3,409	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 66,728	▲ 67,148	▲ 420	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	68,389	72,218	3,829	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 66,728	▲ 67,148	▲ 420	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 66,728	▲ 67,148	▲ 420		
貸借対照表	勘定科目			勘定科目			勘定科目		
	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額
	流動資産			流動負債			流動負債		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	717,066	706,410	▲ 10,656	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	397,000	397,000	0	固定負債	0	0	0	
	建物	394,656	394,656	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 74,590	▲ 85,246	▲ 10,656	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	720,066	709,410	▲ 10,656		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	720,066	709,410	▲ 10,656		
その他の固定資産	3,000	3,000	0	負債及び正味財産の部合計	720,066	709,410	▲ 10,656		
資産の部合計	720,066	709,410	▲ 10,656						
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	19	21.6	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	65,920	69,611	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	80	69.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	2	7.0	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	753	730	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	191,566	202,291	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は7割程度である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	—	—	57	55
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<p>○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。</p> <p>○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年	356,192		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	10		
構造	S造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内			
	延床面積	1,278.63㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成29年4月1日	から	令和4年3月31日	まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	69,229	71,081	※1 67,260	55,709	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	13,667	11,873	-	
	開館日数(日)	359	360	359	359	359	
	利用者評価(%)	-	-	43	39	-	
	指定管理料(千円)	42,506	41,958	42,885	47,570	47,624	
	指定管理者の支出合計(千円)	39,166	39,850	44,012	47,712	47,624	
	指定管理者の人員費(千円)	31,182	30,657	34,284	32,200	32,200	
に 係 る 費 用	運営費	1,574	1,608	2,233	2,677	2,677	
	管理費	5,213	7,010	6,505	11,645	11,580	
	人員費	31,182	30,657	34,284	32,200	3,200	
	修繕費	1,197	576	989	1,190	1,190	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0
物件費				47,278	52,598	5,320	国庫支出金			0	0	0
維持補修費				528	1,766	1,238	都支支出金			80	743	663
扶助費				0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
補助費等				0	0	0	使用料及び手数料			656	536	▲ 120
減価償却費				12,715	12,715	0	その他			16	3,848	3,832
不納欠損・賞倒引当金繰入額				0	0	0	行政収入合計(a)			752	5,127	4,375
賞与・退職給与引当金繰入額				0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 59,769	▲ 61,952	▲ 2,183
その他行政費用				0	0	0	金融収支差額(d)			▲ 1,222	▲ 949	273
行政費用合計(b)				60,521	67,079	6,558	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 60,991	▲ 62,901	▲ 1,910
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 60,991	▲ 62,901	▲ 1,910	
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産			0	0	0	流動負債			15,893	16,171	278
	不納欠損引当金			0	0	0	還付未済金			0	0	0
	その他の流動資産			0	0	0	特別区債			15,893	16,171	278
	有形固定資産			181,860	202,166	20,306	賞与引当金			0	0	0
	土地			0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
	建物			385,297	418,318	33,021	固定負債			43,484	27,313	▲ 16,171
	建物減価償却累計額			▲ 203,437	▲ 216,152	▲ 12,715	特別区債			43,484	27,313	▲ 16,171
	工作物等			6,228	6,228	0	退職給与引当金			0	0	0
	工作物等減価償却累計額			▲ 6,228	▲ 6,228	0	その他の固定負債			0	0	0
無形固定資産			0	0	0	負債の部合計			59,377	43,484	▲ 15,893	
建設仮勘定			0	0	0	正味財産			122,483	158,682	36,199	
その他の固定資産			0	0	0	正味財産の部合計			122,483	158,682	36,199	
資産の部合計			181,860	202,166	20,306	負債及び正味財産の部合計			181,860	202,166	20,306	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	54	52.4	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	47,333	52,462	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	78	67.5	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	1	7.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	748	993	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	168,582	186,850	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	93	94
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05		
施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成23年 678,070			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成23年4月1日	職員数	12		
構造	R C造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	1,295.36㎡			
	延床面積	2,486.81㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人	ワーカーズコープ	期間	平成29年4月1日	から	平成30年度(見込み)
					令和4年3月31日	まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等	事業参加者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	貸室利用者数(人)	80,163	83,703	※1 49,210	42,188	-	
	開館日数(日)	-	-	43,947	45,046	-	
	利用者評価(%) ※2	357	358	357	357	357	
	指定管理料(千円)	-	-	53	31	-	
	指定管理者の支出合計(千円)	48,532	49,157	50,177	50,200	50,200	
	指定管理者の人員費(千円)	46,288	48,055	48,225	46,270	50,200	
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更	27,769	28,630	27,692	30,080	28,191	
	(※2) 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けた上の結果						
	に 係 る 費 用	運営費	2,481	2,710	3,869	1,990	2,055
	管理費	15,563	16,243	15,573	13,085	15,775	
	人員費	27,769	28,630	27,692	30,080	28,191	
	修繕費	474	472	1,092	1,116	1,116	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

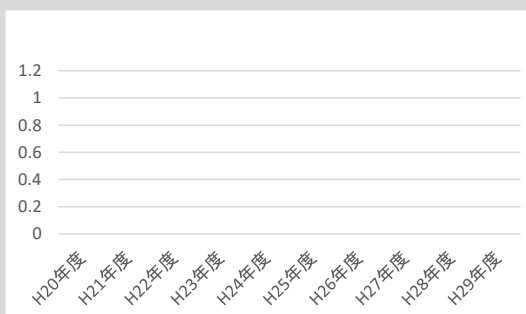
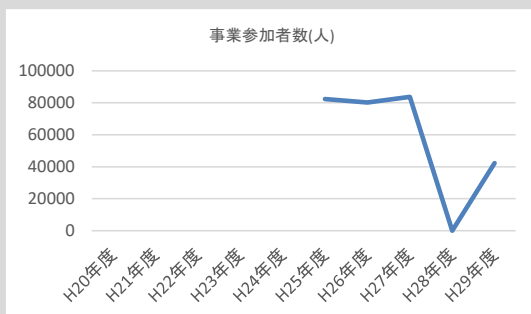
(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	H28年度	H29年度	差額			H28年度	H29年度	差額	
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	50,872	50,774	▲ 98	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	318	27	▲ 291	都支支出金	102	115	13	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	1	0	▲ 1	使用料及び手数料	1,741	1,630	▲ 111	
	減価償却費	18,488	18,488	0	その他	78	62	▲ 16	
	不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,921	1,807	▲ 114	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,758	▲ 67,482	276	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,094	▲ 2,886	208	
	行政費用合計(b)	69,679	69,289	▲ 390	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 70,852	▲ 70,368	484	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 70,852	▲ 70,368	484		
貸借対照表	勘定科目				勘定科目				
	H28年度	H29年度	差額		H28年度	H29年度	差額		
	流動資産				流動負債				
	収入未済	0	0	0	還付未済金	15,217	15,429	212	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	15,217	15,429	212	
	有形固定資産	629,284	610,796	▲ 18,488	賞与引当金	0	0	0	
	土地	114,251	114,251	0	その他の流動負債	0	0	0	
	建物	590,550	590,550	0	固定負債	183,774	168,345	▲ 15,429	
	建物減価償却累計額	▲ 95,669	▲ 111,614	▲ 15,945	特別区債	183,774	168,345	▲ 15,429	
	工作物等	37,951	37,951	0	退職給与引当金	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	▲ 17,799	▲ 20,342	▲ 2,543	その他の固定負債	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	198,991	183,774	▲ 15,217		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	430,293	427,022	▲ 3,271		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	430,293	427,022	▲ 3,271		
資産の部合計	629,284	610,796	▲ 18,488	負債及び正味財産の部合計	629,284	610,796	▲ 18,488		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	18	21.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	28,019	27,863	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	57	65.0	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	3	2.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	748	794	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	195,179	194,087	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	—	—	60	55
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<p>○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。</p> <p>○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	3		
構造	W造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	226.01㎡			
	延床面積	272.03㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 平成30年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具(高圧電界保健装置等)の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	事業参加者数(人)	7,075	7,327	※ 4,561	4,701	-
	貸室利用者数(人)	-	-	5,968	3,486	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,540	5,540	5,558	5,720	5,946
に指定管理費等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	H28年度	H29年度	差額				H28年度	H29年度	差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	物件費	7,183	7,102	▲ 81	0	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	221	1,246	1,025	3,116	3,150	34	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	49	0	▲ 49	51	45	▲ 6	17	19	2	0	
	減価償却費	0	0	0	17	19	2	3,184	3,214	30	▲ 865	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	▲ 4,269	▲ 5,134	▲ 865	0	0
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他行政費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,453	8,348	895	▲ 4,269	▲ 5,134	▲ 865	▲ 4,269	▲ 5,134	▲ 865	0	0
	特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲ 4,269	▲ 5,134	▲ 865	▲ 4,269	▲ 5,134	▲ 865	0	0	
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	46	46	0		賞与引当金	0	0	0	0	
		土地	46	46	0		その他の流動負債	0	0	0	0	
		建物	16,494	16,494	0		固定負債	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 16,494	▲ 16,494	0		特別区債	0	0	0	0	
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	46	46	0	0		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	46	46	0	0		
	資産の部合計	46	46	0		負債及び正味財産の部合計	46	46	0	0		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	27,398	30,688	-
人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	-	75	68.5	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	43	38.5	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	708	1,020	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	20,760	2,395	-
財務指標					
評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	80	76
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和46年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日	職員数	2	1	
構造	W造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	251.96㎡			
	延床面積	277.02㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	事業参加者数(人)	4,846	4,526	※1 3,577	3,341	-
	貸室利用者数(人)	-	-	3,310	3,386	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	-	-	-	-	※2 5,830
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
(※2) 30年度から委託化						
に指定管理 に係る費用						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	11,383	11,597	214	地方税等	0	0	0
	物件費	1,429	1,027	▲402	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	521	2,691	2,170	都支支出金	3,727	3,673	▲54
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	49	0	▲49	使用料及び手数料	127	140	13
	減価償却費	203	203	0	その他	0	534	534
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,854	4,347	493
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,114	470	▲644	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲10,845	▲11,641	▲796
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	14,699	15,988	1,289	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲10,845	▲11,641	▲796
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲10,845	▲11,641	▲796	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産				流動負債	525	470	▲55
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	525	470	▲55
	有形固定資産	24,849	24,646	▲203	その他の流動負債	0	0	0
	土地	22,029	22,029	0	固定負債	7,344	4,371	▲2,973
	建物	17,315	17,315	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲17,314	▲17,314	0	退職給与引当金	7,344	4,371	▲2,973
	工作物等	3,022	3,022	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲203	▲405	▲202	負債の部合計	7,869	4,841	▲3,028	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	16,980	19,805	2,825	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	16,980	19,805	2,825	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	24,849	24,646	▲203	
資産の部合計	24,849	24,646	▲203					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	86	87.1	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	49,375	57,714	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	84	75.5	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	28	27.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	1,986	2,377	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	38,100	4,722	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね8割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	- -	- -	- 41	- 43
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-08			
施設名	荒川山吹ふれあい館					
所在地	荒川七丁目6番8号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成17年	354,470	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成17年12月21日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成18年2月1日	職員数	12			
構造	S造	階層	地上3階			
面積	敷地面積	665.77㎡				
	延床面積	1,230.26㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	1台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ		
駐輪場の状況	60台	対応状況	点字ブロック	スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	平成27年4月1日 平成30年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	47,529	43,825	※1 36,995	33,431	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	36,293	38,027	-	
	開館日数(日)	359	360	357	357	357	
	利用者評価(%) ※2	-	-	36	33	-	
	指定管理料(千円)	46,167	46,608	47,092	47,103	54,473	
	指定管理者の支出合計(千円)	43,405	39,977	47,107	42,556	53,110	
	指定管理者の人件費(千円)	28,937	26,412	29,584	28,378	30,423	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けたものとする						
	に 係 る 費 用	運営費	3,684	3,069	3,166	8,086	2,968
管理費		10,030	9,530	9,880	4,946	13,865	
人件費		28,937	26,412	29,584	28,378	30,423	
修繕費		754	967	1,130	1,145	1,145	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)	特別収入(f)
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	47,842	47,586	▲ 256	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	384	2,140	1,756	都支支出金	88	86	▲ 2	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	1,224	1,235	11	
	減価償却費	10,918	10,918	0	その他	41	23	▲ 18	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,353	1,344	▲ 9	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 57,791	▲ 59,300	▲ 1,509	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 2,782	▲ 2,509	273	
	行政費用合計(b)	59,144	60,644	1,500	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,573	▲ 61,809	▲ 1,236	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,573	▲ 61,809	▲ 1,236	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	15,096	15,374	278
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	15,096	15,374	278
	固定資産	有形固定資産	279,131	268,213	▲ 10,918	賞与引当金	0	0	0
		土地	69,708	69,708	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	328,230	328,230	0	固定負債	123,725	108,351	▲ 15,374
		建物減価償却累計額	▲ 119,147	▲ 129,979	▲ 10,832	特別区債	123,725	108,351	▲ 15,374
		工作物等	1,295	1,295	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 954	▲ 1,041	▲ 87	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	138,821	123,725	▲ 15,096
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	140,310	144,488	4,178	
	その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	140,310	144,488	4,178	
	資産の部合計	279,131	268,213	▲ 10,918	負債及び正味財産の部合計	279,131	268,213	▲ 10,918	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	36	39.8	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	48,074	49,294	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	63	66.7	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	2	2.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	807	849	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	165,669	169,871	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	51	48
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-09			
施設名	町屋ふれあい館					
所在地	町屋一丁目35番8号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成24年	584,850	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成24年2月24日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	18			
構造	R C構造	階層	地上3階			
面積	敷地面積	1,331.07㎡				
	延床面積	1,494.30㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ		
駐輪場の状況	50台	対応状況	点字ブロック	スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成27年4月1日 平成30年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	53,667	60,615	※1 61,511	58,844	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	37,635	31,647	-	
	開館日数(日)	357	358	357	357	357	
	利用者評価(%) ※2	-	-	53	54	-	
	指定管理料(千円)	47,783	48,000	48,095	52,128	55,833	
	指定管理者の支出合計(千円)	44,443	46,892	48,113	52,424	55,833	
	指定管理者の人件費(千円)	29,664	32,760	30,218	35,527	37,300	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けたものとする						
	に 係 る 費 用	運営費	3,771	2,851	3,754	3,594	3,773
管理費		10,870	10,947	10,813	12,379	12,947	
人件費		29,664	32,760	30,218	35,527	37,300	
修繕費		138	335	391	924	924	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	H28年度	H29年度	差額				H28年度	H29年度	差額			
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
		物件費	48,735	52,594	3,859	0	0	0	0	0	0	
		維持補修費	83	0	▲ 83	0	0	0	0	0	0	
		扶助費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		補助費等	1	1	0	0	0	0	0	0	0	
		減価償却費	16,862	16,579	▲ 283	1,709	1,403	▲ 306	25	25	0	
		不納欠損・賞引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		その他行政費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		行政費用合計(b)	65,681	69,174	3,493	1,902	1,542	▲ 360	▲ 63,779	▲ 67,632	▲ 3,853	
特別費用(g)	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	▲ 68,177	▲ 71,768	▲ 3,591	▲ 68,177	▲ 71,768	▲ 3,591			
貸借対照表	貸借対照表	固定資産	収入未済	0	0	0	流動負債	19,749	20,015	266		
			不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
			その他の流動資産	0	0	0	特別区債	19,749	20,015	266		
			有形固定資産	968,877	976,039	7,162	賞与引当金	0	0	0		
			土地	469,140	469,140	0	その他の流動負債	0	0	0		
			建物	561,432	585,174	23,742	固定負債	294,686	274,672	▲ 20,014		
			建物減価償却累計額	▲ 75,793	▲ 90,952	▲ 15,159	特別区債	294,686	274,672	▲ 20,014		
			工作物等	21,200	21,200	0	退職給与引当金	0	0	0		
			工作物等減価償却累計額	▲ 7,102	▲ 8,522	▲ 1,420	その他の固定負債	0	0	0		
			無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	314,435	294,687	▲ 19,748		
建設仮勘定	2,174	0	▲ 2,174	正味財産	656,616	681,352	24,736					
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	656,616	681,352	24,736					
資産の部合計	971,051	976,039	4,988	負債及び正味財産の部合計	971,051	976,039	4,988					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	14	16.4	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	43,954	46,292	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	63	67.8	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	3	2.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	662	764	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	183,980	193,765	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	70	70
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10	
施設名	町屋二丁目ひろば館			
所在地	町屋二丁目8番13号			
部課名	区民生活部 区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)	
	建築	昭和44年	国・都	区債 一般財源
	増改築①			
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	昭和44年11月20日		常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	3	
構造	W造	階層	地上2階	
面積	敷地面積	133.45㎡		
	延床面積	164.88㎡		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱			
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 平成30年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度（見込み）
	事業参加者数(人)	12,454	9,498	※ 7,739	6,469	-
	貸室利用者数(人)	-	-	2,859	3,281	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,483	4,711	5,521	5,732	5,946
に指定 用等 管理 費						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			勘定科目	勘定科目				
	H28年度	H29年度	差額		H28年度	H29年度	差額		
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	7,032	7,008	▲ 24	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	1,535	376	▲ 1,159	都支支出金	3,096	3,150	54	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	49	0	▲ 49	使用料及び手数料	73	89	16	
	減価償却費	0	0	0	その他	68	55	▲ 13	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,237	3,294	57	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 5,379	▲ 4,090	1,289	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	8,616	7,384	▲ 1,232	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 5,379	▲ 4,090	1,289	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 5,379	▲ 4,090	1,289		
貸借対照表	勘定科目			勘定科目			勘定科目		
	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額
	流動資産			流動負債			流動負債		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	4,088	4,088	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	4,088	4,088	0	固定負債	0	0	0	
	建物	7,399	7,399	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲ 7,399	▲ 7,399	0	退職給与引当金	0	0	0	
工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0		
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	4,088	4,088	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	4,088	4,088	0		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	4,088	4,088	0		
資産の部合計	4,088	4,088	0						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	52,256	44,784	-
人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	-	64	77.6	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	38	44.6	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	813	757	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	24,000	2,251	-
財務指標					
評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	70	72
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11			
施設名	荒木田ふれあい館					
所在地	町屋六丁目13番2号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)			
	建築	平成16年	359,205	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成16年10月15日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	14		
構造	S造		階層	地上3階		
面積	敷地面積	783.58㎡				
	延床面積	1,215.43㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● だれでもトイレ		
駐輪場の状況	55台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	平成28年4月1日	から		
				令和3年3月31日	まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)	
	事業参加者数(人)	62,878	60,473	※1 49,428	47,118	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	35,285	32,701	-	
	開館日数(日)	356	358	356	356	356	
	利用者評価(%) ※2	-	-	36	46	-	
	指定管理料(千円)	46,650	47,301	47,783	47,788	47,788	
	指定管理者の支出合計(千円)	47,833	44,881	46,272	43,323	47,788	
	指定管理者の人件費(千円)	31,459	29,264	30,291	29,880	30,530	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けた上の結果						
	に 係 る 費 用	運営費	3,296	3,081	2,959	3,208	3,302
管理費		12,341	11,360	11,895	9,103	11,442	
人件費		31,459	29,264	30,291	29,880	30,530	
修繕費		737	1,176	1,127	1,132	1,132	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

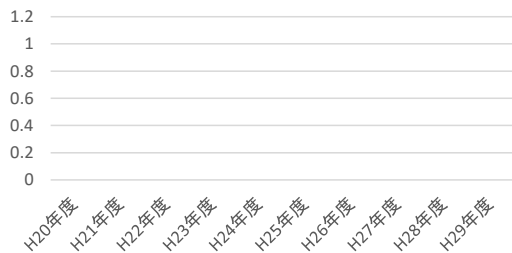
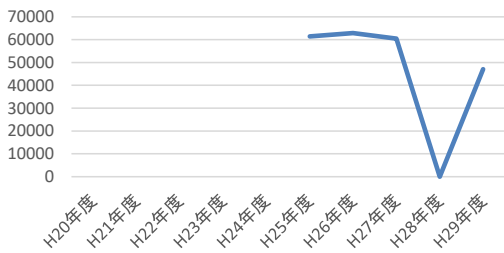
行政コスト計算書	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
		物件費	48,570	48,966	396	国庫支出金	0	0	0	
		維持補修費	989	0	▲ 989	都支支出金	104	719	615	
		扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
		補助費等	0	2	2	使用料及び手数料	1,468	1,458	▲ 10	
		減価償却費	11,531	11,531	0	その他	19	21	2	
		不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,591	2,198	607	
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 59,499	▲ 58,301	1,198	
		その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1,049	▲ 936	113	
		行政費用合計(b)	61,090	60,499	▲ 591	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,548	▲ 59,237	1,311	
		特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,548	▲ 59,237	1,311			
貸借対照表	勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目		H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	7,622	7,737	115	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	7,622	7,737	115	
	固定資産	有形固定資産	603,944	592,413	▲ 11,531	賞与引当金	0	0	0	
		土地	395,708	395,708	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	343,875	343,875	0	固定負債	56,668	48,931	▲ 7,737	
		建物減価償却累計額	▲ 136,175	▲ 147,522	▲ 11,347	特別区債	56,668	48,931	▲ 7,737	
		工作物等	2,731	2,731	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 2,196	▲ 2,379	▲ 183	その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	64,290	56,668	▲ 7,622	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	539,654	535,745	▲ 3,909		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	539,654	535,745	▲ 3,909			
資産の部合計	603,944	592,413	▲ 11,531	負債及び正味財産の部合計	603,944	592,413	▲ 11,531			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。									

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	40	43.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	50,262	49,776	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	66	69.0	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	3	3.6	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	721	758	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	171,601	169,941	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	—	—	56	49
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合		<input type="radio"/> 廃止	
管理形態の変更の推移						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 ○施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 					
課題に対する現時点での考え	○指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

事業参加者数(人)



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和三十五年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和三十五年七月二十四日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和三十五年九月三日	職員数	3	1	
構造	S造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	463.30㎡			
	延床面積	303.47㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	事業参加者数(人)	9,730	8,558	※ 6,524	6,321	-
	貸室利用者数(人)	-	-	1,225	672	9
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 用等 管理 費理						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	特別収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	11,383	7,731	▲ 3,652	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	1,486	2,431	945	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	965	639	▲ 326	都支出金	3,630	3,674	44				
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0				
	補助費等	49	0	▲ 49	使用料及び手数料	22	20	▲ 2				
	減価償却費	70	70	0	その他	0	90	90				
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,652	3,784	132				
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,114	313	▲ 801	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 11,415	▲ 7,400	4,015				
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0				
	行政費用合計(b)	15,067	11,184	▲ 3,883	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 11,415	▲ 7,400	4,015				
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 11,415	▲ 7,400	4,015				
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	525	313	▲ 212			
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0		
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0		
	固定資産	有形固定資産	67,690	67,620	▲ 70		賞与引当金	525	313	▲ 212		
		土地	66,715	66,715	0		その他の流動負債	0	0	0		
		建物	57,013	57,013	0		固定負債	7,344	2,914	▲ 4,430		
		建物減価償却累計額	▲ 57,013	▲ 57,013	0		特別区債	0	0	0		
		工作物等	1,045	1,045	0		退職給与引当金	7,344	2,914	▲ 4,430		
		工作物等減価償却累計額	▲ 70	▲ 140	▲ 70		その他の固定負債	0	0	0		
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	7,869	3,227	▲ 4,642		
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	59,821	64,393	4,572			
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	59,821	64,393	4,572			
資産の部合計	67,690	67,620	▲ 70		負債及び正味財産の部合計	67,690	67,620	▲ 70				

施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	98	98.4	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	46,284	36,854	-
人にかかるコストの割合(%)	-	-	82	71.9	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	26.0	33.8	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	1,813	1,599	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	39,125	16,643	-
財務指標・評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	64	64
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-13		
施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
部課名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和三十八年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和三十八年3月30日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和三十八年4月10日	職員数	4	0	
構造	S造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	314.42㎡			
	延床面積	287.28㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 平成30年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具(高圧電界保健装置等)の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	事業参加者数(人)	18,014	17,721	※ 15,504	13,453	-
	貸室利用者数(人)	-	-	2,107	1,580	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,070	5,140	5,160	5,266	5,946
※28年度から利用者数の集計方法を変更						
に指定 に係る 管理 費用						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

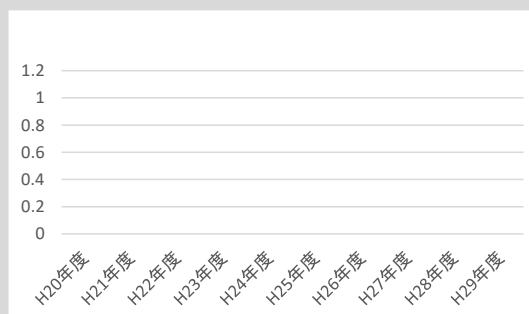
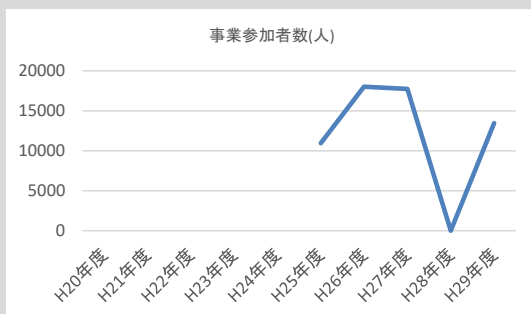
	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	H28年度	H29年度	差額				H28年度	H29年度	差額			
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	7,101	7,049	▲ 52	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	0	292	292	都支支出金	3,116	3,150	34	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	49	0	▲ 49	使用料及び手数料	63	63	0	0	0	0	
	減価償却費	0	0	0	その他	122	101	▲ 21	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,301	3,314	13	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,849	▲ 4,027	▲ 178	0	0	0	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)	7,150	7,341	191	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 3,849	▲ 4,027	▲ 178	0	0	0	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 3,849	▲ 4,027	▲ 178	0	0	0		
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	76	76	0	賞与引当金	0	0	0	0	0	
		土地	76	76	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	
		建物	21,792	21,792	0	固定負債	0	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 21,792	▲ 21,792	0	特別区債	0	0	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	76	76	0	0	0			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	76	76	0	0	0			
資産の部合計	76	76	0	負債及び正味財産の部合計	76	76	0	0	0			

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	24,889	25,553	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	-	72	71.7	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	46	45.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	406	488	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	19,916	4,646	-
評価指標等						
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	67	66
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実						
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 ○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 ○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 ○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。 						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							



平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部署名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年	956,976		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	16		
構造	R C造	階層	地上6階		
面積	敷地面積	741.17㎡			
	延床面積	2,309.24㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人	ワーカーズコープ	期間	平成27年4月1日	から	平成30年3月31日	まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 							
対象者	一般区民他							
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時						
	休日	年末年始						
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)		
	事業参加者数(人)	95,229	100,059	※1 45,833	52,673	-		
	貸室利用者数(人)	-	-	55,169	57,709	-		
	開館日数(日)	356	357	357	357	357		
	利用者評価(%) ※2	-	-	37	56	-		
	指定管理料(千円)	49,058	49,836	50,625	52,900	60,415		
	指定管理者の支出合計(千円)	49,038	49,773	47,871	48,591	60,415		
	指定管理者の人件費(千円)	30,684	33,861	28,578	32,610	37,004		
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 本表に利用客アンケートの結果を反映している。最も高い評価を受けたものとする。							
に 係 る 費 用	運営費	2,217	1,656	2,260	2,301	2,659		
	管理費	15,611	13,807	16,335	12,297	17,834		
	人件費	30,684	33,861	28,578	32,610	37,004		
	修繕費	526	449	699	1,382	1,382		
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。							

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	51,464	53,510	2,046	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,658	1,339	▲ 319	都支支出金	365	157	▲ 208
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	0	2	2	使用料及び手数料	2,493	2,541	48
	減価償却費	24,067	24,067	0	その他	70	72	2
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,928	2,770	▲ 158
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 74,261	▲ 76,148	▲ 1,887
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 7,052	▲ 6,632	420
	行政費用合計(b)	77,189	78,918	1,729	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 81,313	▲ 82,780	▲ 1,467
	特別費用(g)	4	0	▲ 4	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	▲ 4	0	4	当期収支差額(e)+(h)	▲ 81,317	▲ 82,780	▲ 1,463	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	31,809	32,234	425
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	31,809	32,234	425
	有形固定資産	824,570	800,503	▲ 24,067	賞与引当金	0	0	0
	土地	69,619	69,619	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	864,432	864,432	0	固定負債	475,396	443,162	▲ 32,234
	建物減価償却累計額	▲ 116,698	▲ 140,038	▲ 23,340	特別区債	475,396	443,162	▲ 32,234
	工作物等	10,854	10,854	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 3,636	▲ 4,363	▲ 727	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	507,205	475,396	▲ 31,809
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	317,365	325,107	7,742
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	317,365	325,107	7,742	
資産の部合計	824,570	800,503	▲ 24,067	負債及び正味財産の部合計	824,570	800,503	▲ 24,067	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	14	16.5	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	33,426	34,175	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	60	67.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	4	3.5	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	764	715	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	216,216	221,059	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	63	64
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和三十五年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和三十五年三月九日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和三十五年六月一日	職員数	3	0	
構造	RC造	階層	地上9階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	都営西尾久四丁目アパート敷地内			
	延床面積	275.38㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成28年4月1日 平成31年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 文化教養及びレクリエーション事業 地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者(貸室事業は一般区民他)					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時(貸室事業は午前9時～午後10時)				
	休日	日曜日、祝日、年末年始(貸室事業は年末年始のみ)				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	事業参加者数(人)	8,486	8,063	※1 6,580	6,200	-
	貸室利用者数(人)	-	-	2,905	1,782	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	-	-	※2 5,523	5,830	5,830
	(※1) 28年度から利用者数の集計方法を変更					
(※2) 28年度から委託化						
に指定管理費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			勘定科目	勘定科目				
	H28年度	H29年度	差額		H28年度	H29年度	差額		
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	7,595	7,455	▲ 140	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	386	332	▲ 54	都支支出金	3,132	3,132	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	52	0	▲ 52	使用料及び手数料	62	47	▲ 15	
	減価償却費	0	0	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,194	3,179	▲ 15	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,839	▲ 4,608	231	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	8,033	7,787	▲ 246	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,839	▲ 4,608	231	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,839	▲ 4,608	231		
貸借対照表	勘定科目			勘定科目			勘定科目		
	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額
	流動資産			流動負債			流動負債		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	建物	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		
資産の部合計	0	0	0						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(委託料)が大部分を占めている。

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	29,171	28,277	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	-	69	74.9	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	40	40.8	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	847	976	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	22,376	4,370	-
評価指標等						
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は約8割である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	-	-	-	-
	実績値	-	-	68	67	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運営業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-16			
施設名	西尾久ふれあい館					
所在地	西尾久八丁目33番31号					
部署名	区民生活部 区民施設課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
	建築	平成16年	366,751	国・都	区債	一般財源
	増改築①					
	増改築②					
併設施設						
竣工年月日	平成16年9月21日		常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	13			
構造	S造	階層	地上3階			
面積	敷地面積	777.68㎡				
	延床面積	1,189.16㎡				
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱					
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●だれでもトイレ		
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ		



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイクアセンター	期間	平成28年4月1日	から		
				令和3年3月31日	まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	55,184	51,848	※1 44,599	41,428	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	30,378	19,758	-	
	開館日数(日)	357	358	357	357	357	
	利用者評価(%) ※2	-	-	43	60	-	
	指定管理料(千円)	47,165	47,750	48,273	49,048	48,273	
	指定管理者の支出合計(千円)	42,417	42,897	44,354	43,847	48,273	
	指定管理者の人員費(千円)	26,585	27,280	28,457	27,182	26,018	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの調査結果に基づいて、最も高い評価を受けた上の割合						
	に 係 る 費 用	運営費	2,011	2,886	2,949	3,000	2,890
管理費		13,102	11,638	11,814	11,782	13,488	
人員費		26,585	27,280	28,457	27,182	26,018	
修繕費		718	1,094	1,134	1,883	1,107	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	48,995	49,540	545	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	848	8,206	7,358	都支支出金	242	116	▲ 126
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	1	1	0	使用料及び手数料	937	695	▲ 242
	減価償却費	11,180	11,180	0	その他	16	21	5
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,195	832	▲ 363
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 59,829	▲ 68,095	▲ 8,266
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 1,139	▲ 1,016	123
	行政費用合計(b)	61,024	68,927	7,903	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,968	▲ 69,111	▲ 8,143
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,968	▲ 69,111	▲ 8,143	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	8,277	8,402	125
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	8,277	8,402	125
	有形固定資産	319,903	331,623	11,720	賞与引当金	0	0	0
	土地	121,506	121,506	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	326,508	349,408	22,900	固定負債	61,538	53,136	▲ 8,402
	建物減価償却累計額	▲ 129,297	▲ 140,072	▲ 10,775	特別区債	61,538	53,136	▲ 8,402
	工作物等	6,053	6,053	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 4,867	▲ 5,272	▲ 405	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	69,815	61,538	▲ 8,277
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	250,088	270,085	19,997
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	250,088	270,085	19,997	
資産の部合計	319,903	331,623	11,720	負債及び正味財産の部合計	319,903	331,623	11,720	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	40	40.9	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	51,317	57,963	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	64	62.0	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	2.0	1.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	814	1,127	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	170,936	193,073	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	—	—	—	61
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他()	<input type="radio"/> 他施設との統合		<input type="radio"/> 廃止	
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和47年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	13		
構造	SRC造	階層	地上14階建のうち1・2階部分		
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目Aパーク敷地内			
	延床面積	1,176.87㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	●エレベーター	●だれでもトイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	62,423	61,027	※1 43,622	42,595	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	17,230	17,578	-	
	開館日数(日)	357	358	355	355	353	
	利用者評価(%) ※2	-	-	45	47	-	
	指定管理料(千円)	45,981	45,986	47,470	52,470	52,470	
	指定管理者の支出合計(千円)	45,795	45,848	47,353	52,727	52,470	
	指定管理者の人件費(千円)	35,672	35,470	37,501	38,158	37,261	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けた年度とする						
	に 係 る 費 用	運営費	1,835	2,587	1,855	3,158	1,900
管理費		7,510	7,186	6,889	10,315	11,437	
人件費		35,672	35,470	37,501	38,158	37,261	
修繕費		778	605	1,108	1,096	1,096	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			勘定科目	勘定科目				
	H28年度	H29年度	差額		H28年度	H29年度	差額		
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	49,692	54,227	4,535	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	137	2,115	1,978	都支支出金	67	103	36	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	1,029	963	▲66	
	減価償却費	0	0	0	その他	24	20	▲4	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,120	1,086	▲34	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲48,709	▲55,256	▲6,547	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	49,829	56,342	6,513	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲48,709	▲55,256	▲6,547	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲48,709	▲55,256	▲6,547		
貸借対照表	勘定科目			勘定科目			勘定科目		
	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額	H28年度	H29年度	差額
	流動資産			流動負債			流動負債		
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0	
	有形固定資産	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	0	0	0	固定負債	0	0	0	
	建物	257,869	257,869	0	特別区債	0	0	0	
	建物減価償却累計額	▲257,869	▲257,869	0	退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	正味財産	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	0	0	0		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	0	0	0		
資産の部合計	0	0	0						

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	42,340	47,874	-
人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	79	72.4	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	2	1.9	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	819	936	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	140,363	158,710	-
財務指標・評価指標等					
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	-	62	51
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-18		
施設名	タヤけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 662,408			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	20		
構造	S C造	階層	地上4階建のうち3・4階部分		
面積	敷地面積	タヤけこやけ保育園敷地内			
	延床面積	1,664.84㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	平成25年4月1日 平成30年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)	
	事業参加者数(人)	66,163	77,303	※1 50,569	53,878	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	61,784	55,612	-	
	開館日数(日)	357	358	357	357	358	
	利用者評価(%) ※2	-	-	49	47	-	
	指定管理料(千円)	48,751	48,446	48,369	48,360	57,487	
	指定管理者の支出合計(千円)	48,763	48,566	48,487	47,375	57,487	
	指定管理者の人件費(千円)	35,133	35,107	34,408	35,044	40,179	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けた上の割合						
	に 係 る 費 用	運営費	3,070	2,962	3,194	3,641	4,167
管理費		10,018	9,889	10,456	8,271	9,506	
人件費		35,133	35,107	34,408	35,044	40,179	
修繕費		542	607	429	420	970	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)	特別収入(f)
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0	
	物件費	48,807	48,788	▲19	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	1,037	1,037	都支支出金	82	89	7	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	0	0	0	使用料及び手数料	1,786	1,645	▲141	
	減価償却費	16,122	16,122	0	その他	44	186	142	
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,912	1,920	8	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲63,017	▲64,027	▲1,010	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲4,345	▲4,083	262	
	行政費用合計(b)	64,929	65,947	1,018	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲67,362	▲68,110	▲748	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲67,362	▲68,110	▲748	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	28,686	28,951	265
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	28,686	28,951	265
	固定資産	有形固定資産	532,612	516,491	▲16,121	賞与引当金	0	0	0
		土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	597,099	597,099	0	固定負債	379,702	350,751	▲28,951
		建物減価償却累計額	▲64,487	▲80,608	▲16,121	特別区債	379,702	350,751	▲28,951
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	408,388	379,702	▲28,686
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	124,224	136,789	12,565
		その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	124,224	136,789	12,565
資産の部合計	532,612	516,491	▲16,121	負債及び正味財産の部合計	532,612	516,491	▲16,121		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。								

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	11	13.5	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	39,000	39,612	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	71.0	74.0	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	3	2.9	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	578	602	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	181,874	184,725	-
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 実績値	-	-	60	53
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-19		
施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
	建築	昭和38年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和38年12月18日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和39年1月13日	職員数	4	3	
構造	RC造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	634.13㎡			
	延床面積	756.00㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則				
設置条例	荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	直営	—	期間	—	から	
事業内容	貸室事業					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等	貸室利用者数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	開館日数(日)	-	-	70,245	64,480	-
		357	358	357	357	359
に指定管理に係る費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	特別費用				行政収入	特別収入	当期収支差額			
行政コスト計算書	給与関係費	15,177	15,463	286	地方税等	0	0	0	0	0	0	
	物件費	6,263	6,019	▲244	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	
	維持補修費	1,739	5,322	3,583	都支支出金	0	0	0	0	0	0	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	0	
	補助費等	2	1	▲1	使用料及び手数料	2,615	2,290	▲325				
	減価償却費	18	826	808	その他	38	275	237				
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	2,653	2,565	▲88				
	賞与・退職給与引当金繰入額	1,486	626	▲860	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲22,032	▲25,692	▲3,660				
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0				
	行政費用合計(b)	24,685	28,257	3,572	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲22,032	▲25,692	▲3,660				
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0				
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲22,032	▲25,692	▲3,660				
貸借対照表	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	700	626	▲74			
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0			
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0			
	固定資産	有形固定資産	55,648	54,822	▲826	賞与引当金	700	626	▲74			
		土地	32,096	32,096	0	その他の流動負債	0	0	0			
		建物	50,614	50,614	0	固定負債	9,792	5,828	▲3,964			
		建物減価償却累計額	▲27,308	▲28,116	▲808	特別区債	0	0	0			
		工作物等	264	264	0	退職給与引当金	9,792	5,828	▲3,964			
		工作物等減価償却累計額	▲18	▲35	▲17	その他の固定負債	0	0	0			
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	10,492	6,454	▲4,038			
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	45,156	48,368	3,212				
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	45,156	48,368	3,212					
資産の部合計	55,648	54,822	▲826	負債及び正味財産の部合計	55,648	54,822	▲826					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	54	55.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	30,851	37,377	-
	人にかかるコストの割合(%)	-	-	66	56.9	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	11	9.1	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	332	438	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	65,331	79,151	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画)		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
目標指標	指標名・単位	目標値	-	-	-	-	-
	施設稼働率(%)	実績値	-	-	60	60	-
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供						
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の維持管理を行っていく必要がある。</p> <p>○貸室専門のひろば館で多用途の利用があり、利用者マナーの徹底が課題である。</p>						
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和50年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	4	0	
構造	S造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	396.69㎡ ㎡			
	延床面積	301.68㎡ ㎡			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○だれでもトイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	平成29年4月1日 平成30年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・文化教養及びレクリエーション事業 ・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業 ・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置 ・貸室事業 					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度（見込み）
	事業参加者数(人)	6,240	5,405	※ 11,459	11,684	-
	貸室利用者数(人)	-	-	11,010	3,741	-
	開館日数(日)	359	360	359	359	359
	委託料人件費(千円)	5,070	5,145	5,248	5,377	5,946
に指定管理 に係る費用						
備考	委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,258	7,195	▲ 63	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	953	3,136	2,183	都支支出金	3,135	3,150	15
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	49	0	▲ 49	使用料及び手数料	175	147	▲ 28
	減価償却費	0	0	0	その他	81	1,368	1,287
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,391	4,665	1,274
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,869	▲ 5,666	▲ 797
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	8,260	10,331	2,071	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,869	▲ 5,666	▲ 797
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,869	▲ 5,666	▲ 797	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	78,000	78,000	0	賞与引当金	0	0	0
	土地	78,000	78,000	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	55,345	55,345	0	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	特別区債	0	0	0
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	78,000	78,000	0	
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	78,000	78,000	0	
資産の部合計	78,000	78,000	0	負債及び正味財産の部合計	78,000	78,000	0	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。

指標	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
有形固定資産減価償却率(%)	-	-	100.0	100.0	-
1㎡当たりコスト(円)	-	-	27,380	34,245	-
人にかかるコストの割合(委託)(%)	-	-	64	52.0	-
経費に占める収入の割合(%)	-	-	41	45.2	-
利用者1人当たりコスト(円)	-	-	368	670	-
開館1日当たりコスト(円)	-	-	23,008	28,777	-
財務指標					
評価指標等					
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね5割程度である。				

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値	-	-	-	-
	実績値	-	-	50	48	-
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。</p> <p>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部署名	区民生活部 区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年	407,967		
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日		職員数	14	
構造	S造		階層	地上3階	
面積	敷地面積	776.20㎡			
	延床面積	1,261.63㎡			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ふれあい館条例・同施行規則 荒川区区民ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	点字ブロック	スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	平成29年4月1日 令和2年3月31日	から まで		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童育成事業 ・高齢者レクリエーション事業 ・中高生・成人向け、世代間交流事業 ・貸室事業 など 						
対象者	一般区民他						
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時					
	休日	年末年始					
施設基本データ等		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度 (見込み)	
	事業参加者数(人)	55,094	53,387	※1 38,342	34,857	-	
	貸室利用者数(人)	-	-	31,813	25,740	-	
	開館日数(日)	359	358	356	356	355	
	利用者評価(%) ※2	-	-	47	43	-	
	指定管理料(千円)	46,715	46,941	47,413	52,433	52,812	
	指定管理者の支出合計(千円)	45,975	46,924	47,394	52,581	52,812	
	指定管理者の人件費(千円)	35,829	35,867	38,715	38,158	37,037	
	※1: 28年度から利用者数の集計方法を変更 ※2: 各年度に利用者アンケートの回収率等に基づいて、最も高い評価を受けた上の結果						
	に指定管理に係る費用	運営費	1,831	2,501	1,856	3,073	1,900
	管理費	7,556	7,773	6,048	10,554	12,018	
	人件費	35,829	35,867	38,715	38,158	37,037	
	修繕費	759	782	776	796	1,175	
備考	29年度欄の金額は当初計画額、30年度欄については、指定管理料は当初予算額、その他の金額は協定額である。						

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			H28年度	H29年度	差額	勘定科目			H28年度	H29年度	差額
	H28年度	H29年度	差額				H28年度	H29年度	差額			
行政コスト計算書	行政費用	給与関係費	0	0	0	0	地方税等	0	0	0	0	
		物件費	48,363	53,387	5,024	行政収入	0	0	0	0	0	
		維持補修費	3,440	3,729	289	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		扶助費	0	0	0	都支支出金	93	102	9	0	0	
		補助費等	2	0	▲2	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	
		減価償却費	13,781	13,781	0	使用料及び手数料	1,553	1,150	▲403	0	0	
		不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	その他	17	1,918	1,901	0	0	
		賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,663	3,170	1,507	0	0	
		その他行政費用	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲63,923	▲67,727	▲3,804	0	0	
		行政費用合計(b)	65,586	70,897	5,311	金融収支差額(d)	▲1,366	▲1,192	174	0	0	
特別費用(g)	0	0	0	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲65,289	▲68,919	▲3,630	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0			
				当期収支差額(e)+(h)	▲65,289	▲68,919	▲3,630					
貸借対照表	固定資産	収入未済	0	0	0	流動負債	13,258	5,740	▲7,518	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	13,258	5,740	▲7,518	0	0	
		有形固定資産	406,312	415,316	9,004	賞与引当金	0	0	0	0	0	
		土地	125,375	125,375	0	その他の流動負債	0	0	0	0	0	
		建物	392,699	415,484	22,785	固定負債	55,786	50,046	▲5,740	0	0	
		建物減価償却累計額	▲116,632	▲129,591	▲12,959	特別区債	55,786	50,046	▲5,740	0	0	
		工作物等	12,265	12,265	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲7,396	▲8,218	▲822	その他の固定負債	0	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	69,044	55,786	▲13,258	0	0	
建設仮勘定	1,282	0	▲1,282	正味財産	338,550	359,530	20,980	0	0			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	338,550	359,530	20,980	0	0			
資産の部合計	407,594	415,316	7,722	負債及び正味財産の部合計	407,594	415,316	7,722					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。											

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	31	32.2	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	51,985	56,195	-
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	-	-	82	72.6	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	3	4.5	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	935	1,170	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	184,230	199,149	-
評価指標等						
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度である。					

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)						
目標指標	指標名・単位	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
		施設稼働率(%)	実績値	-	-	63	62
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他()						
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容:) <input checked="" type="radio"/> 無						
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開						
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。						
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。						
議会、利用者等からの意見							

平成30年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	504-03-22	
施設名	グリーンパール那須			
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213			
部課名	区民生活部区民施設課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
	建築	昭和57年	国・都	区債 一般財源
	増改築①	平成14年		1
	増改築②			
併設施設				
竣工年月日	昭和57年12月20日		常勤・非常勤	その他
供用開始年月日	昭和37年8月1日	職員数	0	0
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階・地下1階	
面積	敷地面積	16,260.77㎡		
	延床面積	4,030.13㎡		
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。			
関連部署	生涯学習課			
根拠法令等 設置条例				
駐車場の状況	30台	バリアフリー	○エレベーター	●だれでもトイレ
駐輪場の状況	0台	対応状況	○点字ブロック	○スロープ



II 管理運営の状況

管理形態	その他	日本ビューホテル事業株式会社(無償貸付)	期間	平成29年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持等					
対象者	区内在住・在勤者とその家族(三親等以内)					
運営時間等	運営時間	午後13時半から午後8時まで(受付は午後7時まで)				
	休日	年中無休(休館日を除く)				
施設基本データ等	利用総人数(人)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度(見込み)
	区民利用人数(人)	16,904	16,137	16,417	16,074	-
	客室稼働率(%)	6,620	6,646	6,523	6,160	-
	区民優先室利用率(%)	81	80	81	85	-
		46	47	47	53	-
に指定 に係る 管理 費用等						
備考						

III 財務諸表

(単位:千円)

勘定科目		H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	3,810	434	▲ 3,376	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	1,024	3,181	2,157	都支出金	0	0	0
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	33,078	34,996	1,918	使用料及び手数料	99	99	0
	減価償却費	33,648	35,267	1,619	その他	0	867	867
	不納欠損・賞倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	99	966	867
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 71,461	▲ 72,912	▲ 1,451
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	71,560	73,878	2,318	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 71,461	▲ 72,912	▲ 1,451
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 71,461	▲ 72,912	▲ 1,451	
貸借対照表	勘定科目	H28年度	H29年度	差額	勘定科目	H28年度	H29年度	差額
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	有形固定資産	167,305	236,208	68,903	賞与引当金	0	0	0
	土地	24,876	24,876	0	その他の流動負債	0	0	0
	建物	1,257,125	1,360,874	103,749	固定負債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 1,117,068	▲ 1,151,755	▲ 34,687	特別区債	0	0	0
	工作物等	77,888	77,888	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 75,516	▲ 75,675	▲ 159	その他の固定負債	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	170,926	239,407	68,481	
その他の固定資産	3,621	3,199	▲ 422	正味財産の部合計	170,926	239,407	68,481	
資産の部合計	170,926	239,407	68,481	負債及び正味財産の部合計	170,926	239,407	68,481	
備考	区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。							

指標		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	89	85.3	-
	1㎡当たりコスト(円)	-	-	17,756	18,331	-
	受益者負担比率(%)	-	-	0	0.1	-
	経費に占める収入の割合(%)	-	-	0	1.3	-
	開館1日当たりコスト(円)	-	-	201,011	225,238	-
	利用者1人当たりコスト(円)	-	-	4,359	4,596	-
備考						

IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名:)					
目標指標	指標名・単位	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度(見込み)
	客室稼働率(%)	目標値 100 実績値 81	100 80	100 81	100 85	100 —
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 民営化 ○ 他施設との統合 ○ 廃止 ● 現状維持 ○ その他()					
管理形態の変更の推移	○ 有 (変更内容:) ● 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○客室の稼働率が毎年80%を超えるほど利用者からの評価が極めて高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も検討していく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						

